

サギソウ

Habenaria radiata
(Thunb.) Spreng.ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 II

選定理由	県内の生育地は点在し、個体数は僅少。湿原に群生することが多く、人目につきやすい。人による採取で、絶滅の危険性が極めて高い。
県内分布	耶馬溪・国東丘陵地，中津・宇佐低地，日田低地・丘陵地，津江山地，玖珠丘陵地・山地
分布域	本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島)
生育環境	丘陵地の日当たりのよい湿地。
現 状	「玖珠丘陵地・山地」では、すでに消滅してしまった生育地がある。「由布・鶴見火山群」では、生育地が水没して消滅した。
備 考	国立公園指定植物 [瀬戸内海]

ミズトンボ

Habenaria sagittifera Reichb. fil.ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由	県内では低地から山地までの湿地に生え、個体数はかなりみられる。低地や丘陵地の生育地では、土地開発や湿地開発で生育地が減少し、その消滅が懸念される。
県内分布	日田低地・丘陵地，津江山地，玖珠丘陵地・山地，九重火山群，大分川・大野川丘陵地
分布域	北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
生育環境	低地から山地の湿地。
現 状	「別府湾沿岸域」の生育地は、土地開発により消滅した。
備 考	国立公園指定植物 [瀬戸内海]

ムカゴソウ

Herminium lanceum (Thunb.) Vuijk
var. *longicrure* (Wright) Haraラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由	県内では主として火山性高原の草原に生育する。生育地は植林されたり、野焼きが停止されたりして生育環境が悪化し、また、草原開発で生育地が減少し、絶滅の危険性が高い。
県内分布	津江山地，玖珠丘陵地・山地，由布・鶴見火山群
分布域	北海道(渡島) 本州 四国 九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄 台湾 中国・中国(東北部) 朝鮮半島 インドシナ
生育環境	丘陵地から山地の草原。
現 状	牧野改良で消滅した生育地がある。
備 考	国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう，瀬戸内海]